

第一新聞

発行所
第一未来館
Tel:088-655-5001

第62号



出来る喜び

1月から3月までの間、小学部ゼミクラスの毎週テストで補習を担当していた時間がありました。その時のある女の子の話ですが、その女の子は、最初は分数の計算もままならず、毎週テストで合格点(60点)をクリアすることが出来ませんでした。そこで、分数の計算の仕方を改めて教え、繰り返し練習するように指示しました。

翌週、また次の週とテストに臨むのですが、合格点に達しません。しかし、答案の中身をみると、最初は分かっていなかった通分が出来るようになっていたり、割り算の計算で分母と分子の入れ替えをきちんと行っていたりと、内容に変化が出てきました。

そして迎えた3週目、ついに初めて合格点に達することが出来ました。採点し終えたあと、合格点をクリアできたことで、その女の子を褒めてあげるととても嬉しそうに笑っていました。その一方で、時間はかかって教えたことの効果が出てきたこと、そして何より、その子の嬉しそうなお顔に、私自身もとても嬉しくなりました。

勉強が好きという人は、それほど多くないでしょう。しかし、好きではない勉強であっても、出来ないことが出来るようになる、とても嬉しくなるものがあります。嫌いなものを好きになろうなろうと思っても、なかなか出来るものではありません。ですから、1つ1つ出来ることを増やしていきましょう。出来る喜びが、勉強を続けていく原動力へと変わっていきますよ。

(姫野先生)

小中学部ゼミコース 四谷大塚NET通信

★2017年春期講習会がスタートしました!

今年もゼミ小学部・中学部、四谷大塚NET部にて春期講習会がスタートしました。毎回多くの子供達が講習会に参加してくれていますが、今回は更に多くの子供達が徳島第一ゼミの門を叩いてくれました。大変喜ばしい限りです。小学部では算数、国語、そして5年生、6年生では理科、社会があり、中学部では国語、英語、数学、社会、理科、英語の5教科にて専属の教師が子供達の様子を見ながら授業を進めております。内容によっては難しい単元もありませんが、全体を通して皆さんは賢くまじめに勉強してくれていると思います。春期講習会が終了した後は間髪入れずに通常授業がスタートします。が、気持ちを締めつつ、楽しくまじめに勉強していきましょう。期待しています!

★春期講習会後の通常授業について

「2017年4月の予定」でも記載しておりますが、ゼミ小学部(新小4・新小6ゼミ)・四谷クラス(新小1・2リトル、新小3ジュニア、新小4・新小6四谷)の各クラスが4月8日(土)より順次スタートします。新小5、新小6四谷クラスの理社も4月8日(土)16:50から、中学受験対策クラスも同様に、4月8日(土)9:00から「土曜日クラス」より順次スタートします。

ゼミ小学部では4月10日(月)から、新中1・新中3の各学年のクラスが順次スタートしていきます。新中1クラスは水・土、新中2クラスは月・木、新中3クラスは火・金で、それぞれ各学年とも18:45~21:30にて授業があります。

春期講習会中にきちんと新学年の準備をして、みんなそれぞれが絶好のスタートダッシュを切れるようにしていきますよ。

★中学受験対策クラスが4月より改めてスタート!
上記でもありますが、4月8日(土)

より、「附属中・文理中受験対策クラス」、「公立中高一貫校受験対策クラス」がスタートします。中学受験にチャレンジする新小6生の皆さんにとっては、12月までが本場に勝負となります。時間的許す限り、受験勉強をしていかなければ合格できない、そして保護者様におきましても色々なご配慮を頂いてこそ、合格が見えてくるものとなります。新小6生の皆さん、これからが本場の勝負です!私達と一緒に頑張ってください。対策授業の参加を心よりお待ちしております!

(工藤先生)



3/12卒業お楽しみ会

ハイフリット通信

校舎の玄関と掲示板にも張り出しているご存知かもしれません。昨年度に引き続き東京大学理Ⅲ類をはじめとして医学部や難関大学に多くの生徒が合格を果たしてくれました。また、新高1生も難関高校・西大和学園・愛光高校など私立難関高校に合格しています。県外の学校へ進学する生徒、そのまま県内に残る生徒と様々ですが、卒業生の皆さんが新たな目標に向かって頑張っていることを期待しています。

本当におめでとう!!

中1生の皆さん、課題にだした単語は修得できているでしょうか?熟語や例文などやるべきことは沢山あります。1度覚えた単語も繰り返し繰り返し復習していきましょう。

また、あとなわすかて入学式を迎えますが、学校生活がはじまれば生活サイクルも変わってきます。だからこそ、この春休み中にどんな先取り学習を進めて準備しておく必要があると思います。自分が苦手な所を把握して『演習量を増やせば大丈夫か』『前の単元に戻って学習する必要があるか』など考えて学習する癖をつけていきましょう。高校生になれば『考えて勉強する』ことは必要不可欠になってきますから今のうちから訓練していきましょう!!

あるか』など考えて学習する癖をつけていきましょう。高校生になれば『考えて勉強する』ことは必要不可欠になってきますから今のうちから訓練していきましょう!!

中2生のみならず、中1の復習として新しい講座に進んで各自学習を進めていっています。内容はレベルアップし難しくなりますが、1つ1つ着実に身につけていきましょう。添削問題も難しくなっていますが、しっかり向き合って一問一問解いていって下さい。

学校生活に慣れ始めたいまこそ、1年前中学内容をスタートさせたモチベーションを保って勉強していきましょう。

お知らせ

春休み中の学習時間は特別時間割に行っております。
3月27日・4月8日(土・日休み)
13:00~16:00 (4F教室)
通常時間に移行するのは4月10日(月)

※上記時間以外で自習等を行う場合は先生の指示に従ってください。
(伊勢先生)

合格おめでとう!!

灘高校
日本の頂点に立つ最難関高校!

西大和学園高校
東大寺学園高と並ぶ、関西の雄!

鳴門教育大附属中
三木 地大くん

小学部受験勉強の両輪

徳島県において文理中学、鳴門教育大学附属中学、城ノ内中学(公立)中高一貫校が主だった中学受験校です。中学受験の選択肢としては非常に少ない県といってもいいと思います。では、徳島県の中学入試のレベルはどうなのでしょう。上記3中学に関して言えば、難関中学とは言えませんが、決して「誰でも合格できる」中学

でもありません。しかも、高校入試と違い、人数の調整があるわけでもありません。つまり、不合格になる生徒が「そこそこ」いるということです。

中学受験において大切な事は、何のために受験をするかということを見誤らないことです。受験をするのは、望む環境を手に入れるためだと考えておられる方が多いように思います。しかし、環境が手に入っただけでは本人の学力を育てることはなりません。受験を経て入る中学は、学力を鍛えた生徒が数多くいるので、ぎりぎり合格したレベルでは最下位からのスタートになり、学力不振になりがちです。中学受験は最低でも合格者の平均程度の学力を持っていないと、中学の勉強についていけない可能性が出てくると経験的に思います。

しかし、中学受験を決めたこと自体は間違いではありません。受験勉強自体は中学以降の勉強において強力な武器になるのは疑いありません。中学受験で失敗した生徒もかなり高い確率で中学では成功しています。それほど、中学入試の勉強は考える力を育てるのです。

以上のことを踏まえて、余裕をもって合格しなければ受験したくないと思ってしまうから出発しましょう。だとするならば、真剣に受験に取り組ましましょう。小6の一年間は多くの時間を受験勉強に割いてください。まず、小5が終わった段階で、受験基礎ができていくかどうかによってやるべき勉強が違ってきます。また、終わっていないければ小6までの受験基礎を早く終わらせなければなりません。そして、さらに受験中独自の問題に慣れる。対策授業もこなさなければなりません。習い事を整理しないと合格は困難な状態です。もし、小5が終わった段階で小6の内容を一通り終わっているのなら、少し楽になります。受験基礎を固める勉強と対策授業を春期講習から同時並行で始めることができます。

第一ゼミグループ(小学部)では通常授業(週2回/3回)が受験基礎を固めるクラスです。もう一つの授業が学校別に問題傾向に慣れ、得点を上げる対策授業です。受験する学校によって「城ノ内中受験対策授業」「附属文理中受験対策授業」「県外難関中レベル対策授業」を選択します。つまり、通常授業+対策授業が「受験勉強の両輪」なのです。どちらかが欠けてもこの車はまっすぐ走りません。この時間数を多く感じている保護者様は中学受験に関して誤解されているかと思いますが、中学受験は合格できない生徒の方が多いのです。「受かったら儲けも

の」という気持ちでは、合格は厳しいとご理解ください。(竹下先生)

おすすめの最大公約数

落語「欠伸指南」は文字通り、二人の男が欠伸の仕方を教わりに出掛ける話です。一緒に行こうと誘う男の「人が良いって言うものには何かあるよ。ねえ、試しに行ってみようよ。」という見が気に入る、以後私の思考パターンの一つになりました。

さて、たびたび読書の話題で恐縮です。自由読書は国語力の土台になる語彙力を身に付け、それは想像力と結びつき、理解力へと発展します。では、実際小学生のうちにどんな本を読めばいいのか。読書に関する本を読み漁っていくと共通点がありました。それは「伝記」です。読書定番コースで今更にも思えますし、すでに何冊か読んでいる人も多いでしょう。しかし改めて考察すると確かに、志を持って逆境を乗り越えてきた人たちの生き方は人生の糧になるだけでなく、子どもが自分の夢やキャリアを考えるきっかけにもなります。そして憧れは活力にもなります。伝記には特有の臭さと同じ犠牲の色合いが強すぎるという弱点があるのはありますが、そんなことよりも社会のために貢献したい志を芽生えさせてくれることの方がはるかに価値があることだと考えます。

自由読書の第一目的は語彙力を付けることですが、同時に倫理観をも養える「伝記」が小学生の時期に最も意義のある題材である、というのが今回人が「良い」と言う中から導き出した結論です。

(武富先生)

雑学知識にチャレンジ!

- (1) コピー用紙を43回折ると、およそどのくらいの厚さになる?
①2階に届く厚さ ②富士山に届く厚さ ③月に届く厚さ
- (2) トイレペーパーの先を三角形に折るのはなぜ?
- (3) 世界で一番歌われている歌は何?
- (4) ショベルとスコップの違いは?
- (5) 北極と南極、どちらが寒い?